# 第23回 高齢者・障がい者権利擁護の集い in 沖縄

参加無料・要申込
申込締切2026年10月21日(水)

WEB配信(Zoomウェビナー)
手話通訳・UDトークあり

— テーマ —

## 地域から考える 新しい権利擁護のあり方

～ 成年後見制度改正等を踏まえた沖縄の現状と課題 ～

2026年(令和8年)
**10月30日(金)**
13:00 ～ 17:00 (12:30開場予定)

会場
**那覇文化芸術劇場 なはーと 小劇場**
沖縄県那覇市久茂地3-26-27
定 員 会場参加(先着約200名)
オンライン参加(先着500名)

**基調講演** 改正成年後見制度と地域福祉の役割

講師 **青木 佳史 氏** (弁護士／法制審議会 民法(成年後見等関係)部会委員／日弁連 高齢者・障害者権利支援センター 副センター長)

**パネルディスカッション** 法改正で地域はどう変わるのか？ ～沖縄の現状と課題～

パネリスト
・**西端 裕子 氏** (弁護士／沖縄弁護士会) ・**喜納 啓二 氏** (北中城村 福祉課長)
・**石川 和徳 氏** (社会福祉士／沖縄県社会福祉士会 会長) ・**青木 佳史 氏**
・**蔡 抒帆 氏** (沖縄県自立生活センター・イルカ 代表)
コーディネーター **根本 雄司 氏** (弁護士／法制審議会 民法(成年後見等関係)部会幹事／日弁連 高齢者・障害者権利支援センター 委員)

### 開催にあたって

成年後見制度の改正法が成立しました。今回の改正では、本人の**意向確認義務**が新たに規定され、類型を撤廃して**補助に一元化**、開始や権限付与には**本人の同意**を原則とする、**終わることができる後見制度**にするなど、より本人中心の柔軟な制度へと大きく変わります。本集いでは、行政・社会福祉士など多職種と連携し、民法改正の枠組みを超えた地域福祉・社会福祉法制としての権利擁護のあり方を、沖縄の地域特性を踏まえて議論します。

**対象** 弁護士・司法書士・社会福祉士・行政関係者・福祉関係者・一般など関心のある方はどなたでも

【申込方法】
下記URL又は二次元コードから、10月21日(水)までにお申し込みください。
当日の参加方法は申込みされた方にメールで御案内いたします。
手話通訳、UDトークを御希望の場合はお申込の際に明記をお願いします。
https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/23kenriyougotudoi/2026tsudoi/

御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本イベントの運営のために利用します。この個人情報に基づき、日本弁護士連合会又は日本弁護士連合会が委託した第三者から、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍の御案内その他当連合会が有益であると判断する情報を御案内させていただくことがあるほか、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないよう統計情報として公表することがあります。なお、御提供いただいた個人情報は、本イベントの運営のため、沖縄弁護士会及び九州弁護士会連合会に提供しますので、同意の上で御回答ください。

【主催】日本弁護士連合会／沖縄弁護士会／九州弁護士会連合会
【問い合わせ先】日本弁護士連合会人権第二課 TEL:03－3580－9848